

岩手県立大槌病院自動扉開閉装置保守業務仕様書

保守点検は、当該装置を常に安全かつ正常に保つため、この仕様書に定めるところにより実施するものとする。

1 保守点検の実施場所

岩手県立大槌病院 住所： 岩手県上閉伊郡大槌町小鎌第23地割字寺野1番地1

2 保守点検する機器

名称	開閉方式	数量	設置場所
160KLCM	両引	1台	正面玄関右側
160KLCM	両引	1台	正面玄関左側
160KLCM	両引	1台	正面玄関内側
200KLCDMF	両引	1台	駐車場側入口外側
160KLCM	両引	1台	駐車場側入口内側
160KLCM	両引	1台	救急入口
MM50	片引	1台	1階多機能トイレ
MM50	片引	1台	2階多機能トイレ
MM50	片引	1台	3階多機能トイレ
MM50	片引	1台	リハビリ室多機能トイレ
DC-20F	片引	1台	手術室
合 計		11台	

3 保守点検の実施方法

(1) 定期保守点検は、年3回（概ね7月、11月、3月）実施するものとする。

点検実施日は別途協議のうえ定めるものとする。

(2) 緊急保守は、隨時対応するものとする。

4 保守点検の内容

(1) 検出装置

取付状態、検出範囲（幅、奥行方向の測定）補助光電センサーの機能

(2) 駆動装置

モータの回転具合、異音及び取付状態、ベルトの張り及び磨耗の具合

(3) 制御装置

開閉速度の測定及び調整、開放タイマの確認及び調整

(4) 扉懸架部

レール及び戸車の汚れ、異音及び磨耗、扉脱線防止の取付状態及び磨耗

(5) 建具部

扉の建付け、振れ止め材の取付状態及び磨耗、錠前のかかり具合

(6) 電気

配線結線状態、各操作スイッチの機能及び取付状態、絶縁抵抗

(7) その他

開閉回数、総合操作、各ステッカ一貼付け状態

5 保守点検の範囲

(1) 定期保守点検時の出張旅費及び作業料金

(2) 点検者が交換の必要があると判断した消耗部品

(3) 点検及び調整に必要な消耗品及び工具

6 実施報告

受託者は、保守点検業務終了後速やかに点検の内容、点検者の氏名等の必要事項を記載した点検報告書等を作成し、点検実施病院担当者の署名を得て、点検実施病院へ提出するものとする。

7 その他

本仕様書の記載内容に疑義が生じた場合、又は、本仕様書に記載の無い事項については、その都度協議するものとする。